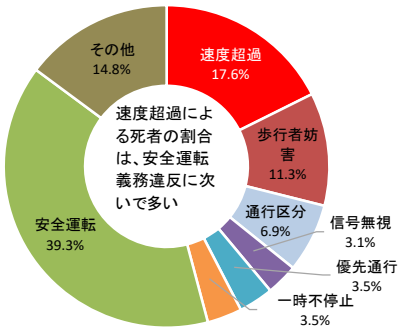


兵庫県警察速度管理指針

兵庫県における総合的な速度管理の必要性

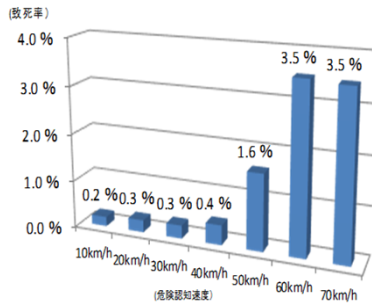
交通死亡事故の発生状況

○ 違反別死亡事故発生状況



○ 危険認知速度と致死率

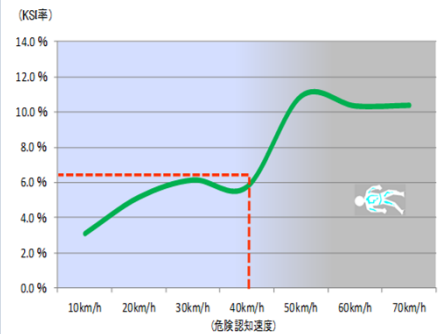
危険認知速度が高いほど、致死率が高い



走行速度と交通事故の関係

○ 危険認知速度とKSI率

KSI率とは、死傷者に占める死重傷者の割合



総合的な速度管理の内容

	重点路線	重点路線以外	生活道路
に道 応路 じ、 た地 特域 徴等 との 目特 標性	【交通事故の発生状況】 ○ 人身事故12,850件(うち重傷以上878件)、死者数90人 【特徴】 ○ 全人身事故の25.9%が発生し、重傷者の26.0%、死者の26.7%を占める。 ○ 速度超過による死者数が、全体の17.5%以上を占めている。(令和5年中) 【目標】 ● 円滑な道路交通の確保 ● 規制速度遵守による交通事故防止及び衝突時の被害軽減	【交通事故の発生状況】 ○ 人身事故36,732件(うち重傷以上2,467件)、死者数247人 【特徴】 ○ 車両と人又は自転車の衝突による人身事故のうち、重点路線以外の発生が29.5%と多い。 ○ 交差点及びその付近における人身事故のうち、重点路線以外の発生が51.7%と多い。 【目標】 ● 歩行者及び自転車の安全確保 ● 交差点及びその付近における交通事故防止	【交通事故の発生状況】 ○ 人身事故4,449件(うち重傷以上282件、死者数17人) 【特徴】 ○ 生活道路における人身事故のうち、車両と人又は自転車の衝突による人身事故が55.7%を占めている。 ○ 生活道路における人身事故のうち、昼間帯(6時~18時)の人身事故が85.3%を占めている。 【目標】 ● 歩行者及び自転車の安全確保 ● 流入(抜け道)及び走行速度の抑制
分類ごとの 施策(対策)	【交通規制の見直し等】 ◎ 最高速度規制の見直し ◎ 交通管制等による交通流の円滑化 【交通指導取締り】 ◎ 交通死亡事故、重傷事故多発時間帯における速度取締り ◎ パトカー等による警戒活動の強化 【広報啓発】 ◎ 運送事業所や安全運転管理者選任事業所などに対する運転者教育 ◎ 関係機関・団体と連携した広報啓発活動	【交通規制の見直し等】 ◎ 最高速度規制の見直し ◎ 交通管制等による交通流の円滑化 【交通指導取締り】 ◎ 横断歩行者等妨害等違反を重点とした交通指導取締り ◎ パトカー等による警戒活動の強化 ◎ 自転車利用者に対する交通指導取締り ◎ 歩行者に対する指導警告活動 【広報啓発】 ◎ 運送事業所や安全運転管理者選任事業所などに対する運転者教育 ◎ 関係機関・団体と連携した広報啓発活動	【交通規制の見直し等】 ◎ 実効性の高いゾーン30の整備推進 ◎ 道路管理者と連携したゾーン30プラス等速度抑制対策の推進 【交通指導取締り】 ◎ 通学時間帯における保護誘導活動の強化 ◎ 可搬式速度違反自動取締装置を活用した速度取締り ◎ 横断歩行者等妨害等違反・通行禁止違反等の交通指導取締り 【広報啓発】 ◎ 規制速度の遵守を促す運転者教育と広報啓発活動

『高速道路の速度取締指針』及び『警察署ごとの速度取締指針』はこちらをご覧ください。

○ 上記交通事故発生状況及び特徴は、令和3年~令和5年の交通事故統計によるもの

- ※ 危険認知速度 … 交通事故の際、運転者が相手車両等を認め、危険を感じた時の速度
- KSI … Killed and seriously injured(キルド アンド シリアスリー インジュアード)、死亡と深刻重大な怪我という意味
- 重点路線 … 各警察署等の速度取締り指針に示す速度取締り重点路線
- 生活道路 … 一般市町道のうち、車道幅員が5.5メートル未満の道路
- ゾーン30 … ゾーン30の説明及び県下の指定区域はこちらをご覧ください。